

# 丹波市議会だより たんばりんぐ

令和7年

10

No.83

TAMBA CITY

6月 9月

3月 12月

定例会は  
年4回



## 令和6年度 決算特集

～ 令和6年度を  
振り返る～



### CONTENTS

P2 議会がチェック！  
決算審査

P 8 ギロンの論点

P 9 議案の審議結果

P10 ココが聞きたい！  
一般質問

P16 市民との意見交換会



たんばりんぐ



# 議会が厳しく チェック!



予算から決算  
そして次の予算へ

## 予算決算常任委員会

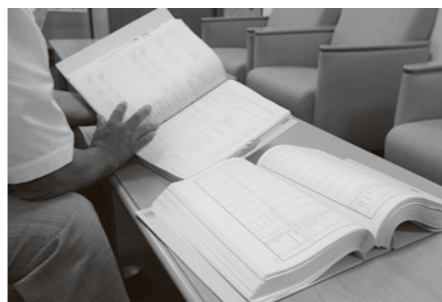
第142回定例会（9月議会）では、予算決算常任委員会で令和6年度の「決算審査」を行いました。前年度の予算が適切に使われているかどうかを集中的に審査し、今後の予算や事務執行につなげる大切な役割を担っています。

## 本会議



決算議案の提案

付託



各常任委員会所管部分の決算を審査



決算議案を採決



委員長報告

審査報告



総括質疑・委員会採決



課題整理・自由討議

## 令和6年度決算と9月議会の流れ

- 9月1日 本会議（議案提案）
- 9月8日 本会議（議案質疑→委員会付託）
- 9月10日 総務文教常任委員会（付託議案審査）
- 9月11日 民生産建常任委員会（付託議案審査）
- 9月12日 予算決算常任委員会（補正予算審査）
- 9月17日 予算決算常任委員会 決算審査（総務文教所管分）
- 9月19日 予算決算常任委員会 決算審査（民生産建所管分）
- 9月25日 予算決算常任委員会 決算審査（課題整理・自由討議）
- 9月26日 予算決算常任委員会 決算審査（総括質疑・委員会採決）
- 9月30日 本会議（委員長報告・議案採決）

決算の詳しい金額や財政指標などは、広報たんば10月号に掲載されていますのでご覧ください。



広報たんば

### 【表紙写真の説明】

令和6年度予算で執行した事業

- 1 路線バス運行社会実験の実施
- 2 J R 福知山線複線化推進協議会負担金
- 3 丹波竜化石工房拡充工事関連業務の実施
- 4 柏原福祉センターの改修工事
- 5 市制施行20周年記念事業
- 6 漢方の里総合運動公園の整備
- 7 小・中学校施設の整備（竹山小学校）

決算とは？ 決算審査 決算審査 ギロンの論点 審議結果 ココが聞きたい！ 一般質問 ココが聞きたい！ 一般質問 ココが聞きたい！ 一般質問 意見交換会 お知らせ

## 経常収支比率改善に向けて



経常収支比率<sup>②</sup>が悪化傾向にあります。財務基盤を強化する抜本的な改善策について質疑がありました。

**問** 経常収支比率が92.7%（前年比1.8ポイント悪化）である。少子高齢化に伴う自主財源の減少、社会保障関係経費の増加、公共施設の老朽化対策の費用等の過重な財政負担が想定される中で、現状をどのように分析し健全で安定した財政運営を図るのか。

**答** 歳出の経常経費の一般財源の中で、義務的経費（人件費、扶助費、公債費）の合計が約115億円です。経常経費のうち一般財源の約6割を占める状況で、削減するのは現実的に困難であると考えています。また、それ以外の経費（物件費、維持補修費、補助費等）についても物価高騰や労務単価アップの影響もあり、削減に限界があります。具体的な改善策については、可能な限り経常一般財源等の圧縮、縮減、市債の繰上償還を実施し、メリハリのある事業展開とより健全な財政運営、財政基盤の強化に取り組んでまいります。

**問** 持続可能な財政運営を行うために、行政改革プランの取組や方向性を具体化するためのアクションプランを策定し、積極的な歳入確保や徹底した事務事業の精査、効率化など行財政改革に取り組むべきでないか。

**答** 今後は第4次行政改革プランの基本方針「未来を創造する健全な行財政の確立」を大きなテーマとして掲げ、財政運営に努めてまいります。また、アクションプランは単年度の計画のため、今回から作成いたしません。行政改革プランでその都度、検証や中間評価をしながら軌道修正を行い、進めてまいります。

<sup>②</sup> 経常収支比率：財政構造の弾力性（ゆとり）を判断するための指標。一般的には、市で80%を超えると財政構造は弾力性を失いつつあり、硬直化した財政運営を強いられることとなる。

## 若者定住促進家賃補助事業 申請要件の見直しが必要では？



本事業は、過疎地域（青垣地域・山南地域）における特定公共賃貸住宅に入居する市外からの転入者を対象とした家賃補助事業です。令和5年度、6年度の2か年における利用実績は0件でした。

**問** 令和6年度に1件の申請希望はあったが、特定公共賃貸住宅の要件に該当せず、実績に至らなかった。申請要件を含めた制度の見直しが必要ではないか。

**答** 入居要件は、丹波市特定公共賃貸住宅条例施行規則に基づき、審査しています。条例の施行規則の見直しというのは、非常に難しいと考えています。引き続き制度内容について周知を行ってまいります。

**問** 過疎地域に限らず、市内全体の特定公共賃貸住宅を対象とすることや対象者の年齢を現行の夫婦ともに45歳未満の世帯に拡充するなど、要件緩和が必要ではないか。

**答** 過疎地域における若者の移住・定住促進を図るため、ターゲットを若者・女性に絞った補助制度としています。この補助制度だけでなく、全市的な取組として「若者に選ばれるまち」に向けた支援策の強化を考えています。

## パワーハラスメント・カスタマーハラスメント 行為への市の対応は適切か

監査委員の聞き取りと市長部局で把握した件数に大きな差があり、どのような調査・対応を行っているのか質疑がありました。

**問** ハラスメントに対しわずかな問題であっても、市は把握すべきではないか。

**答** 個々の受け止め方に差があり、ハラスメントとしての認定には至らないケースも考えられます。各課で解決した件については、総務部まで報告が上がってこない場合があります。

**問** ハラスメント行為防止の取組はどのようにしているか。

**答** 今年3月にハラスメント防止に関する指針を策定し、ポスター掲示や全職員を対象に研修を開催して取組を進めています。また、報連相シート<sup>①</sup>を設けて市長との情報共有を図っています。

<sup>①</sup> パワーハラスメント：職場において行われる  
① 優越的な関係を背景とした言動  
② 業務上必要かつ相当な範囲を超えたもの  
③ 労働者の就業環境が害される  
①から③までの3つの要素を全て満たすもの  
(参考：厚生労働省)

<sup>②</sup> カスタマーハラスメント：  
顧客等の要求の内容が妥当性を欠く場合や要求を実現するための手段・態様が社会通念上不相当な言動  
(参考：厚生労働省)

## 有害鳥獣対策の財源と拡充に向けて

近年、有害鳥獣による農作物への被害が拡大しています。このため、国県の補助金等を有効に活用し、地元負担の軽減が図れないか質疑がありました。



**問** 特別交付税の増額分である813万3千円の主たる要因は「有害鳥獣対策に係る処置額」であるが、これは令和6年度だけの処置なのか。

**答** 特別交付税は国内の災害発生対策や大雪の除雪経費など、年度の変動要因に左右されます。このため、今後も増額になるかどうかは明言できません。

令和6年度は有害鳥獣対策として、市は9,975万円を支出しています。これに対して国県の補助金は約497万円にとどまります。市の負担が過大であるため、国の特別交付税が増額されました。

**問** 集落によって施工費等自己負担分の調整がつかず、防護柵が設置できていないことがある。またこれにより、地域間で防護柵が繋がっていない箇所があり、結果として有害鳥獣の侵入を許している。鳥獣防護柵の補助を改善できないのか。

**答** 市として、3つの補助メニューを持っています。これらを地域の皆様にご紹介し、実情に合った補助を選択いただいています。地域間に関しても地元で十分議論し、ご理解いただいたうえで実施されています。地元負担に関して、受益者の一部自己負担の原則からこれ以上の補助率の引き上げは難しいと考えています。

決算とは？  
決算審査  
ギロンの論点  
審議結果  
「ココが聞きたい！」  
一般質問  
「ココが聞きたい！」  
一般質問  
「ココが聞きたい！」  
一般質問  
意見交換会  
お知らせ

# 決算審査を終えて 議員が注目した事業

今回は、令和6年度決算審査の中で議員が注目した事業とその事業を選んだ理由についてご紹介します。



## 議員の 視点



まえだ やすき  
前田 安城

- ・小中学校のトイレ洋式化工事
- ・アントレプレナーシップ教育支援の推進

アフタースクールも含め、早期に進めてほしい事業／先行の春日中学校の取組を市内全校に広げる取組に



ひろた まゆみ  
広田 まゆみ

- ・認知症高齢者等個人賠償責任保険事業
- ・アントレプレナーシップ教育支援の推進

認知症高齢者の日常生活での事故の賠償保険料支援と、未来を創る力を身につける教育支援。期待しつつ費用対効果を注視していく。



ほそみ あきふみ  
細見 昭文

- ・認定こども園を運営する法人への支援
- ・介護保険制度の保険料改定

就学前教育・保育を充実し、若い世代が安心して子どもを産み、育て、働き、暮せるような一助になったから。



あだち よしまさ  
足立 嘉正

- ・道路沿い支障木伐採事業

森林環境譲与税を活用して市道に張り出している支障木を市が伐採することは自動車や歩行者の安全・安心につながる。



とくら ひろし  
十倉 浩

- ・中学校体育館「空調設備」工事着工へ！
- ・日本語支援が必要な児童を全力サポート！

夏場の熱中症対策、更には災害時、避難所として利用される体育館への空調設備設置は、避難者の生命と健康を守る上で極めて重要。



すはら やよい  
須原 弥生

- ・子ども・若者サポートセンターの移転整備工事
- ・中学校施設の整備

利用増のセンターを利便性のよい旧春日デイサービスセンターへ移転するために改修工事の設計を実施。支援の充実に期待。



おおがき としあき  
大垣 利明

- ・市島複合施設の整備
- ・高校魅力化支援事業

市島地域において新たな交流の場として大いに期待している。／近年の少子化や高校無償化等による学生減少の歯止めを期待する。



おがわ しょうさく  
小川 庄策

- ・プラスチック製品の分別収集・再資源化

令和6年4月から新たに「プラスチック製品」をプラごみとして回収し、想定量80トンに対し73トンもの再資源化となった。



ひがしがわ のりお  
東坂 範雄

- ・JR加古川線利用促進対策の実施
- ・路線バス運行社会実験の実施

鉄道・路線バスなど公共交通機関は、遠隔地への移動・運転免許を持たない人・有事の際の救援などの為、維持・充実が必要である。



さかい こうじ  
酒井 浩二

- ・「書かない窓口」の実現に向けた取組
- ・地域・福祉・防災の連携強化による自助・共助（互助）の推進

マイナンバーカードを活用した行政手続きの簡素化など、市民の負担軽減や救急時の正確な医療情報の対応を図る為にも重要である。



おhta いっせい  
太田 一誠

- ・みんなで子育て親育ち活動補助金
- ・木製玩具による児童福祉施設等充実事業

幼児期に天然木に触れ遊びながら五感や情操教育を仲間と体験する事は親子に必要な環境だと考える。



たかはし まみ  
高橋 まみ

- ・みんなで子育て親育ち活動補助金
- ・ラジコン式草刈機の実証実験

60グループに交付実績 親育ちは大事な視点！／草刈り対策が次の予算でさらなる結果が反映される取組になるよう期待する。



おおしま けいこ  
大嶋 恵子

- ・漢方の里総合運動公園の整備
- ・不妊治療ペア検査助成事業

運動、健康、休養経験及び子育て支援の充実を図り、現存施設との相乗効果を願う。／不妊に悩む夫婦が受診し、経済負担の軽減を図る。



にしもと よしひろ  
西本 嘉宏

- ・燃やすごみ袋の半額化とCO<sub>2</sub>削減
- ・水道事業の「有収率」向上と経営の健全化

市民負担の軽減とプラスチックごみとして収集・資源化しCO<sub>2</sub>削減効果／漏水による「有収率」低下の改善とともに赤字経営の改善を



よしづみ つよし  
吉積 毅

- ・ごみ収集手数料のごみ袋料金収入
- ・サテライトオフィス等開設支援事業補助金

自主財源の手数料収入の推移をチェック。デジタル田園都市国家構想交付金活用で市外から企業や人材に繋げる取組にできるのか。



いえた ゆうき  
家田 優樹

- ・お試し移住応援事業補助金
- ・窓口業務改革支援業務

移住者の8割を占める関西に絞って、重点的に支援してもよいのではないかと。窓口担当者から課題を抽出し、反映した点は評価したい。

※ 奥村正行議員は議選監査委員のため、コメントを控えています。

\*原稿は議員が各自作成しています。

\*原稿は議員が各自作成しています。

# 旧前山小学校の無償貸付 引き続き地域で利用できるのか

丹波市初となる「未利用公共施設等（廃校）に関する民間提案制度」<sup>①</sup>で、旧前山小学校が（株）西山酒造場に無償貸付される議案提案がありました。

**問** グラウンドや体育館は、引き続き地域の人や子どもたちが利用できるのか。また、将来、施設への観光来場が増える場合の駐車場は十分まかなえるのか。

**答** 貸付事業者において受付を行い、引き続き社会体育やお祭りなど、これまで通り無償で貸し出しされると伺っています。小学校向かいに市有地がありますので、その利用も考えております。

**問** 賃借契約書（案）での契約期間は5年間になっているが、覚書（案）の有効期間が来年の3月末までになっているのはなぜか。

**答** 一年ごとの更新とを考えています。どのように事業が進んでいるか、学校施設の利用状況を確認するため毎年更新と考えております。

**問** 小学校施設内で酢の製造やウイスキーの貯蔵はどこで行うのか。酢のにおいや酢による金属・コンクリートへの腐食リスクは確認しているのか。

**答** 酢の製造は2階4教室、ウイスキー貯蔵は1階4室を利用される予定です。先行事例である養父市の旧西谷小学校を視察されるとともに、施設の活用にあたっては、工事費用なども初期投資の中に見込まれています。



旧前山小学校

<sup>①</sup>民間提案制度：地域及び地域経済の活性化、地域・社会への貢献、市の財政負担軽減などメリットがある提案を民間からもらい、事業化を図る制度

# 丹波市クリーンセンター改良工事 基金積立の計画は？

一般廃棄物処理施設整備事業基金への積立金1億円が補正予算で計上されました。

**問** 今後、どのような計画で基金積立を行っていくのか。当初予算で提案すべきではないか。

**答** 工事費用は概算で30億円程度必要と考えています（国交付金7億円、地方債19億3,500万円、一般財源3億6,500万円）。令和7年度から令和11年度までの5年間、毎年1億円を積み立てる予定です。

不確定な部分もありますが、具体的な協議を進める中で、30億円が必要と

決定したのが今年度早々になりましたので、今回の補正予算で提案させていただいたという経緯です。

**問** 基幹的設備の改良工事期間が2年間とのことであるが、その間、ごみの焼却などに影響はないのか。

**答** 基幹的設備改良工事期間中のごみ焼却については、近隣の一般廃棄物処理施設などをお願いする予定です。市民の方には影響はないと考えています。



丹波市クリーンセンター

## 全員賛成で可決・同意・認定した議案

7月臨時会

議案	
契約締結	○ 大型ノンステップバス車両購入

9月定例会

議案	
人事案件	○ 固定資産評価審査委員会委員の選任 由良 辰行氏・岸部 勇氏 高橋 誠氏
	○ 人権擁護委員の候補者の推薦 蘆田 敏哉氏
令和6年度決算認定	○ 一般会計
	○ 国民健康保険特別会計直診勘定
	○ 介護保険特別会計保険事業勘定
	○ 訪問看護ステーション特別会計
	○ 地方卸売市場特別会計
	○ 駐車場特別会計
	○ 看護専門学校特別会計
令和7年度補正予算	○ 水道事業会計
	○ 下水道事業会計
	○ 一般会計（第3号）
	○ 国民健康保険特別会計事業勘定（第1号）
	○ 国民健康保険特別会計直診勘定（第1号）
	○ 介護保険特別会計保険事業勘定（第2号）
	○ 訪問看護ステーション特別会計（第1号）
その他	○ 地方卸売市場特別会計（第1号）
	○ 駐車場特別会計（第1号）
	○ 後期高齢者医療特別会計（第1号）



全員賛成で可決

# 議案の審議結果

議案	
補正予算 令和7年度	○ 看護専門学校特別会計（第2号）
	○ 水道事業会計（第1号）
	○ 下水道事業会計（第1号）
条例改正	○ 市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例
	○ 市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び市職員の育児休業等に関する条例
	○ 市立学校施設使用条例
契約締結	○ 青垣診療所改修工事
	○ 漢方の里総合運動公園整備工事（第3期）
	○ ライフピアいちじま改修工事
	○ 高規格救急自動車及び高度救命処置用資機材購入
	○ 救助工作車及び救助資機材購入
その他	○ 情報系パソコン等購入
	○ 市有財産の無償貸付（旧前山小学校）
意見書	○ 権利の放棄
	○ 市有財産の売払い（春日町歌道谷）
○ 米の安定供給体制の確立と農業基盤強化に向けた施策の推進を求める意見書	

## 賛否が分かれた議案と審議結果

議案	結果	賛成	反対	須原 弥生	十倉 浩	太田 一誠	大垣 利明	高橋 まみ	前田 安城	小川 庄策	奥村 正行	細見 昭文	西本 嘉宏	酒井 浩二	吉積 毅	足立 嘉正	家田 優樹	広田 ゆみ	東坂 範雄	大嶋 恵子	谷水 雄一	
令和6年度 決算認定	国民健康保険特別会計事業勘定	認定	14	2	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
	後期高齢者医療特別会計	認定	14	2	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
改条例	市立学校設置条例	原案可決	15	2	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
	アフタースクール実施条例	原案可決	15	2	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
廃止	市立吉見小学校の廃止 <b>特</b>	原案可決	16	2	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	市立三輪小学校の廃止 <b>特</b>	原案可決	16	2	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○は賛成、●は反対、■は賛成・反対討論を行った議員。  
※ 議長は議事進行を行うため、特別多数議決を除き原則として採決には加わりません。賛否同数の場合のみ議長は裁決を行います。  
※ 特別多数議決 **特**：重要な公の施設の廃止など、特に重要な議案については3分の2以上の賛成を必要とし、議長も採決に加わります。



審議結果



意見書

# ココが聞きたい！一般質問

一般質問は、議員が自分なりの問題意識を市政に投げかけ、市の見解を直接求めることができる重要な機会です。私たちの生活に関わることについて質問や提言を行いました。

## テーマは自由

質問する内容は、議案とは関係なく議員が自由に決め、「通告書」に書いて締切日までに提出します。

## 制限時間は 60 分

一人あたりの制限時間は、市からの答弁も含め 60 分です。

## ホームページに質問項目を掲載

質問項目は、事前にホームページに掲載。また、傍聴者には、質問要旨をお渡ししています。



一般質問の様子（ライブ中継・録画映像）は市議会ホームページからみることができます。  
[検索ワード] 丹波市議会インターネット中継

今回は  
13人の一般質問が  
行われました！



丹新会  
ひろた  
広田 まゆみ



丹波市で働き続けられる  
職場になっっているか

**問** 介護現場でのカスタマーハラスメントの現状把握と、予防対策はできているか。

**答** ハラスメント事案については、報告の義務がなく、市も報告を求めているため、正確な件数や内容等については把握できていません。対策としては、サービス利用者にはハラスメント防止にかかるパンフレットの配付やホームページへの掲載を通じて、ハラスメントに対する理解を深めていただくように周知・啓発に努めます。

**問** まちづくりの基本的な方向性について

**答** 丹波市のまちづくりの基本的な方向性についての方針は、

丹波市まちづくりビジョンでは、市の中心部に都市機能の一定の集積を図るとともに、周辺地域の拠点に生活・サービス機能の維持・充実を図る方向性を打ち出しました。これらを具現化する手段としての立地適正化計画は、居住や都市の生活を支える機能の誘導によるコンパクトなまちづくりと公共交通との連携により、『コンパクト・プラス・ネットワーク』のまちづくりを進めるためには有効な計画と考えており、現在、研究調査を進めているところです。



無所属の会  
おくむら  
奥村 正行



市庁舎、開閉庁時間の  
見直しを検討すべき

**問** 業務が開庁前の準備や閉庁後の後処理が時間外に行われることなど、時間外勤務が前提になっている。各種証明もコンビニで取得でき、働き方改革の点で多くの自治体が見直しをしている。検討すべきだ。

**答** 時間外勤務には業務開始前の準備や終了後の収納金の計算、後片付けも含まれており、慢性的な要因の1つと認識することから時間外勤務を削減するための方法として非常に有効であり、市民への必要な周知と試験的な実施期間を設け見直しを検討します。

**問** 統合庁舎は必要か

**答** 統合庁舎の位置は地方自治法第4条「官公署との関係等に適当な配慮を払わなければならない」とある。前回の答弁で柏原は除外されていた。自治法に反しないか。

**答** 柏原地域には、国なり県の官公署があり、除外するものではございません。国県の官公署があるというところも、当然配慮すべきと考えております。

**問** 選挙投票時間の繰り上げ

**答** 先の参院選挙で全投票所の4割が閉鎖を早めている。丹波市も検討すべきだ。  
県内86投票所が繰り上げています。選挙管理委員会が必要に応じ、議論します。



丹新会  
よしづみ  
吉積 毅



全国道の駅サミットは  
関係人口増のチャンス

**問** 本年11月1日に本市で開催される「全国道の駅サミット」はどのようにPRしていくのか。また、道の駅は災害拠点としての必要性もあるがどのように進んでいるのか。

**答** 「道の駅まつりWithいい丹波」を開催し、全国の道の駅が一堂に会し、特産物やご当地グルメが楽しめるブース、地元を中心とした飲食店の出店や特設ステージを設置する予定です。翌日には市内周遊していただく現地視察を予定しています。防災の拠点、地域の拠点として、市民だけではなく、観光客も集う施設になっておりますので非常時にはそういった対応ができるよう、今後も引き続き検討していきたいと考えております。

**問** 姉妹都市訪問を通じた交流強化を

**答** 10月に予定されている「ケント市・オーバン市姉妹都市訪問」はどのような計画と目的をもって訪問される予定なのか。  
**答** コロナ禍の影響を受け、休止していた自治体交流を再び軌道に乗せたいと考えています。また企業交流や市民交流へと広げる人材育成のため、職員を若干名募集・選考して随行させる予定です。また、お互いの経済交流に向けたニーズを確認していきたいと考えています。



無会派  
おおた  
太田 一誠



魅力ある暮らしやすい  
丹波市とは

**問** 青垣ひろっぱーくの公園整備に噴霧付き屋根の整備や子育て世代が魅力的な思いを伝える意見箱を設置するなど管理方法を考えられないか。

**答** 試験的にミスト装置設置対応は可能かと考え、今後、より良い憩いの場となるよう検討します。

**問** 丹波市農業・農村振興計画から担い手や気象変動対応に農業特産物の成果と今後予算措置の考え方は。

**答** 担い手の経営体数は、様々な要因により目標値に至りませんが、新規就農者数は大きく上回っています。近年の高温は、多くの農産物などへの影響が懸念され、農産物の品種や品目を含む対応技術が進められている中で、優良な事例は適切な予算措置を講じ、持続可能な農業を推進していきます。

**問** 消火栓点検を市で実施できないか。

**答** また、補助金要綱の見直しはできないか。  
**答** 費用が大きく、市での一括点検は困難です。補助率の見直しは考えていません。



老朽化する消火栓



公明党  
すはら  
須原 弥生



文化資源を生かした柏  
原地域のまちづくりを

**問** 中心市街地の市道の修繕は、景観に配慮した統一感をもった工事ができないか。また、歩道の中央に建っている電柱を地中化して、景観と歩行者の安全を図れないか。

**答** 車道及び縁石の修繕は、統一感ある工事を検討してまいります。電柱については、車道、歩道、水路の構造物との関係から移転できないものが歩道に残っています。路線全体の移設ができるか、関係機関と検討しますが、地中化の計画はありません。

**問** 藩校であった崇徳館の歴史を学び、教育のまちとして再認識できる取組が必要ではないか。また、保管されている部材で崇徳館の再建は考えられないか。

**答** 崇徳館の歴史については、柏原歴史民俗資料館で復元模型の展示や解説コーナーを設け、再認識できるように取り組んでいます。市が主体となって崇徳館を再建し、活用する考えはありません。

**問** 東京都文京区と教育分野で交流を

**答** 観光において交流のある東京都文京区と教育においても連携できないか。  
**答** 現時点では、教育分野の連携まで拡大していく状況にはないと考えています。



丹新会  
家田 優樹



共同親権を尊重する丹波市を目指して

**問** 学校行事の参加は法的判断が必要な場合もあり、校長ではなく教育委員会や専門家に委ねる体制を検討すべきではないか。

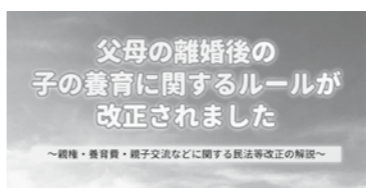
**答** 丹波市教育委員会は本年度からスクールロイヤー制度を導入し、学校や教育委員会が判断に悩む場合は、契約弁護士に相談して適切に対応しています。

**問** 現状、一方の署名で転退学が認められる恐れがあり、認定ことも園も両親署名を原則とし、例外を明確にすべきではないか。

**答** 共同親権を踏まえ、書式を見直し、父母双方の署名を必要とする方向で検討しています。

**問** 共同親権では情報提供を父母双方に送ることを原則とし、不要の申し出があれば送らない形に見直すべきではないか。

**答** 知る権利は当然あり、本来は双方に送るべきだが、事務負担が大きいため父母で共有してもらえると助かります。



共同親権の解説資料（法務省HP）



丹・まごころ  
前田 安城



中学校のクラブ活動の地域展開

**問** 新たに国から『改革実行期間』とし、令和8年より6年間の方針が出ました。現在の状況と方針変更を伺う。

**答** 令和8年9月以降、休日の学校部活動は終了し、地域クラブ活動に地域展開を進めること、11年〜13年度には全ての部活動を地域展開することを中心とした丹波市の基本方針の策定を進めています。

**問** 現在、中学校で活動している部活動ではない団体が、地域クラブとして認定された場合、市の施設の利用条件や使用料の考え方はどうか。

**答** 現在の学校開放事業等としての運用を想定しており、利用者登録と使用申請後、学校のグラウンド、体育館、武道館等を利用できます。また、社会体育施設や住民センターも同様です。使用料については免除にできないか、調整中です。

**問** 既に市内で活動している中学生チームがあるが、地域展開に入る対象になるか。

**答** 作成中の方針において、地域クラブの承認条件を考えています。承認条件を守ることで認可します。



公明党  
十倉 浩



農業振興における今後の対策について

**問** 将来に渡り、農業が継続できる持続可能な環境を整備することが必要ではないか。

**答** 高温や渇水に耐えうる品種や栽培方法の開発と普及はJAや県などと一体となつてそれぞれの役割の中で支援を行い、農業者の負担を軽減することで、将来にわたり、持続可能な農業が実現できるよう取り組んでまいります。



稲刈りの前の田園風景

**問** 土砂災害、倒木被害を未然に防ぐため、森林のもつ災害防止機能をさらに高めていく必要があると考えるが、現在、どのような取組を進めているか。

**答** 具体的には、人家裏の危険木伐採や里山整備を行う「緊急里山林整備事業」を森林環境譲与税を活用して実施しており、6年間で94カ所を実施しました。

**問** 持続可能な森林整備を目指して

**答** 香りの害による体調不良が全国的に顕在化してきていると思うが、丹波市の教育機関において調査、対応はされるか。

**答** アンケート調査実施予定はありませんが、個人的に使う整髪料や制汗剤等は無臭のものを使用するよう指導し、体調不良を訴える生徒は個別対応に努めています。市のホームページに香害について掲載します。

**問** 共同親権について、福祉部と教育委員会はこのように連携していくのか。

**答** これから連携しながら課題の整理をしていきます。また、離婚される方への養育費や親子交流の取り決め等については、離婚前相談と窓口で丁寧な対応をしています。



丹・まごころ  
高橋 まみ



学校での「香害」及び化学物質過敏症対策

**問** ボランティアとの連携は大切だと感じており、避妊などの支援の方法を研究してまいります。人権学習の教材があれば購入し、啓発は可能と考えます。

**問** 農業関連の地域計画の進展はあるか。

**答** 策定状況は令和6年度末で93件あり、令和7年度以降も引き続き、取り組んでいます。

**問** 福井県若狭湾は高浜、美浜、大飯、敦賀など合計15基の原発があり、世界最大の原発密集地である。現在7基が稼働。関電は美浜原発で原発新設の地質調査の方針を表明した。市長はどう考えるか。

**答** 関電は地質調査を地元の理解を得ながら進めていくとされています。国は、建て替えるものと考えています。

**問** 福島原発事故では、家族も暮らしても生業も地域のコミュニティも壊された。福井県は原発事故の避難先として丹波市は若狭町の住民1,868人を受け入れる計画である。関電に美浜原発での新設と50年超えの高浜原発の廃炉を申し入れできないか。

**答** 原発の建設や廃炉については「核燃料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」に基づき、決定されるものと認識していますので、申し入れはしません。

**問** 国勢調査は、丹波市にとって最も重要な調査である。すべての人・すべての世帯の方に配布・回答してもらえたい。

**答** 令和7年10月1日現在、ふだん住んでいるすべての方が、ふだん住んでいる場所で、世帯ごとに調査され、外国人も調査対象となります。未回答の世帯は把握できますので、再度、調査回答依頼を行います。

**問** 多様な教育機会の確保につながるための家庭への支援の考え方について。

**答** 丹波市教育委員会としては、フリースクール等の授業料等を補助する予定は現時点ではありません。

**問** 高齢者の居場所確保が必要ではないか。身近な自治公民館を居場所として、各自治公民館長には自治公民館活動補助金を活用いただき、楽しく集え、知識循環の場として地域の中でいきいきと活躍できる場となるよう、市としても支援していきたいと考えております。



無所属の会  
小川 庄策



国勢調査は丹波市に住む全ての方に回答を！

**問** ごみ袋のバラ売り販売の考え方について在庫管理や販売方法などの課題がありますが、実施されている自治体の取組について研究してまいります。

**答** 関電に美浜原発での新設と50年超えの高浜原発の廃炉を申し入れできないか。

**問** 関電に美浜原発での新設と50年超えの高浜原発の廃炉を申し入れできないか。

**答** 関電は地質調査を地元の理解を得ながら進めていくとされています。国は、建て替えるものと考えています。

**問** 福島原発事故では、家族も暮らしても生業も地域のコミュニティも壊された。福井県は原発事故の避難先として丹波市は若狭町の住民1,868人を受け入れる計画である。関電に美浜原発での新設と50年超えの高浜原発の廃炉を申し入れできないか。

**答** 原発の建設や廃炉については「核燃料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」に基づき、決定されるものと認識していますので、申し入れはしません。



日本共産党議員団  
にしもと よしとむ  
西本 嘉宏



デマンドタクシーの丹波医療センター直行を

**問** 市内どこからでも、丹波医療センターへ直行できるデマンドタクシーの運行はできないか。行政の公平性の観点からも高齢者の移動手段としても検討すべきでないか。

**答** 持続可能な公共交通のためにバランスが必要で直行は考えておりません。一方で、路線バスなどの利便性向上に取り組んでいます。今年度からは福祉部と共に、高齢者外出支援の観点からの研究も始めています。

**JR加古川線存続の取組について**

**問** JR加古川線存続の取組とその展望について。また、地域公共交通活性化法による、「法定協議会」の設置と協議が開始されるのではないかと聞かれているが、どうなのか。

**答** 利用促進のイベントや貸切列車など誘客、乗車運賃補助、情報発信などを県や地域と連携し実施しており、この間の輸送密度は若干増加しています。「加古川線のあり方の協議」については、大阪・関西万博後に協議方法も含め、検討するとの事です。



デマンドタクシー



無党派  
たにや ゆういち  
谷水 雄一



官民連携による市政発展・推進について

**問** 協議における合意形成をどのように進めているか。

**答** まちづくりの主体は市民であることを認識しています。各段階を通じて丁寧に見えを交わし、説明責任を果たしながら進めていく、継続的なプロセスです。

**問** 職員人事交流制度の導入はどうか。

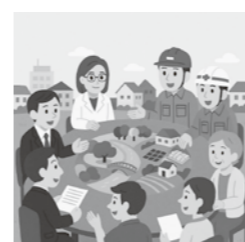
**答** 職員の異動による組織間での相互理解の促進と人材育成・組織運営活性化を図るものと承知しています。ただ、職員数の限界をはじめ課題も多く実現に至っていません。

**問** 一方で、地域貢献に繋がる活動への許可については、昨年度から始めたところですか。

**答** 人口減少による社会構造の変化は、行政組織においても従来の組織・手法を維持していくことは困難になりました。と全国規模で課題認識され始めました。将来を見据えて研究を始めてはどうか。

**問** 行政運営をしっかりと行おうため、官民連携の考え方も踏まえながら変革しようとしています。

**答** 行政運営をしっかりと行おうため、官民連携の考え方も踏まえながら変革しようとしています。

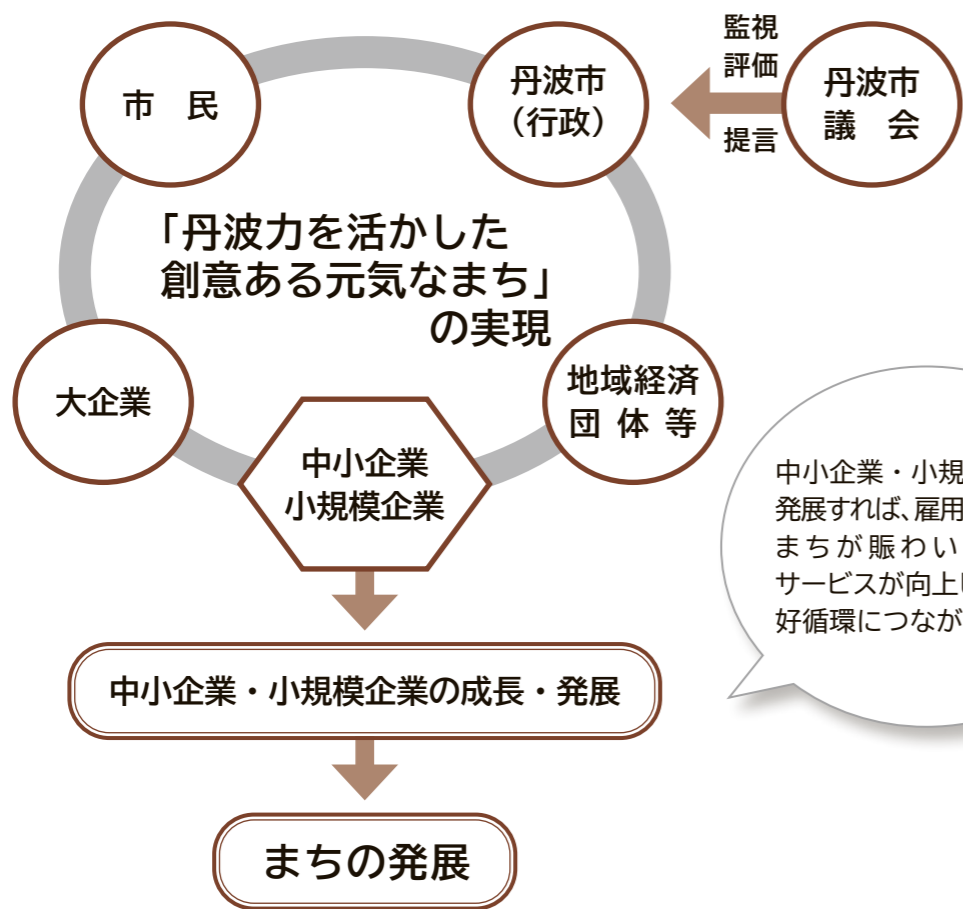


官民連携のまちづくり

### 民生産建常任委員会の活動

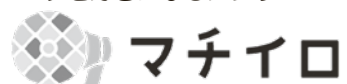
#### 丹波市中小企業・小規模企業振興基本条例の解説

人口減少・高齢社会の到来の中で持続可能なまちづくりを進めていくため、中小企業・小規模企業の役割は重要です。地域産業及び地域経済の発展を促し、市民生活の向上に寄与することを目的とします。



今後、民生産建常任委員会として丹波市内の商工会、金融機関など各種団体に条例が活かされているか調査していきます。

まちを好きになるアプリ



いつでも どこでも たんばりんぐ



マチイロは、全国 800 を超える自治体で導入されているスマートフォン用アプリです。広報たんばやたんばりんぐをスマートフォンで見ることができます。

※「マチイロ」の利用料は無料 (通信費は利用者負担)



たんばりんぐを スマホへお届け

(注) アプリの運営会社が掲載する広告が表示される場合がありますが、内容に関しては一切責任を負いません。

#### 本会議や委員会の視聴は パソコン・スマホが便利♪



動画配信

市議会では、本会議や委員会の様子をインターネットで動画配信しています。録画映像も公開しておりますので、見逃した方もパソコン・スマートフォンでご覧になれます。(録画映像は会議終了後、1週間程度で公開)



意見書全文

#### 国へ提出

米の安定供給体制の確立と 農業基盤強化に向けた施策の推進を求める意見書

今般、「食料・農業・農村基本法」に規定される、良質な食料が合理的な価格で安定的に供給され、かつ、国民がこれを手でできる状態の確保に向けた政策転換が求められています。 国において、米の安定供給体制の確立と農業基盤強化のため、次の措置を講ずるよう強く要望します。

- 1 実質的な生産調整につながる制度全体の 実態を検証・検討し、外食産業における 米需要の高まりを見越した国内生産量の 拡大に取り組むこと。
- 2 外国産米の輸入拡大は慎重に取り扱い、 国内生産力の確保に取り組むこと。
- 3 生産に係る経費と小売価格との差額を補 填するとともに、人手不足などの負担軽 減策を実施すること。
- 4 若い新規就農者、地域農業法人等への支 援を強化し、持続可能な担い手確保の支 援制度を整備すること。
- 5 用排水路、農道、畦畔など必要な施設の 支援充実と農地の維持、活用を前提とし た環境保全型農業への転換を進めること。
- 6 「作況指数」に代わる稲作状況を把握し、 予測する新たな制度を確立すること。

議員が伺います！あなたのもとへ！

井戸端スタイル  
出張版

# 市民との 意見交換会

丹波市の未来について  
話してみませんか？

5名以上で  
お集まりいただければ、  
議員がお伺いします。

あなたの声を  
聴かせてください。

## ● 対象者

市内居住者・在勤在学の方またはふるさと住民登録をされている方。  
市内に本拠地がある団体。

## ● 申込み方法

参加申込書に①～⑧の必要事項をご記入のうえ、丹波市議会事務局へご提出ください。  
(郵送・FAX・メール・申込みフォーム・事務局窓口へ持参のいずれかでお申込みください)

- ① 代表者名
- ② 代表者住所・電話番号・メールアドレス
- ③ 団体名称（あれば）
- ④ 意見交換したい主な関心分野（テーマ）
- ⑤ 開催希望日時（90分以内。3月・6月・9月・12月の定例会以外の日程をご希望ください。）  
※ 第2希望まで記載してください。
- ⑥ 開催希望場所  
市内の公共施設等とします。会場費が発生する場合は申込者の負担となります。
- ⑦ 出席予定人数（5人以上）
- ⑧ 議会関係者の傍聴の可否



申込みフォーム



意見交換会

## ● 申込期限

【1～2月開催希望の場合】11月30日

## ● 注意事項

- ・意見交換会の進行は原則、申込者でお願いします。希望があれば議員が対応します。
- ・市政全般について意見交換し、政策立案に繋げることを目的としています。  
要望活動のみを目的とするもの、営利活動や宗教活動に類したもの等は受け付けません。
- ・広報活動、記録のために録音、撮影をさせていただきます。
- ・報道機関の取材がある場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ・出席する議員の指名はできませんのでご了承ください。

## 「市民との意見交換会」で出た意見に対する 市からの回答が届きました

令和7年5月開催の意見交換会では、多くのご意見をいただきました。  
議会では皆さんからのご意見を整理し、市長へ提出しました。  
下記の意見には回答を求め、市長から回答がありました。



回答の全文

### 1 河川愛護活動の自治会単価及び場所の認定の見直しについて

**答** 市の財政状況に加え、丹波市自治会長会と委託料単価の改定（増額）に向けて相談させていただきます。「ラジコン式草刈機による地域の除草課題の解決に向けた実証実験」を実施しており、その検証結果を基に市全体で地域の環境及び景観の保全に向けた取組を推進できるよう努めます。

### 2 団体観光客の受け入れ施設（食事処）について

**答** 民間も含めた現在ある施設の中で、食事時間の分散化を図るなど最大限受け入れられる方法等を検討します。

### 3 デマンドタクシーの利用改善および接遇改善について

**答** 公共交通機関とのバランスを踏まえ、有効に乗り継ぎいただきますようお願いいたします。デマンドタクシーのドライバー接遇改善についてはタクシー業者と共有いたします。

### 4 防犯灯のLED化等、更新時の自治会負担軽減について

**答** これまでにLED化に向けた補助事業を行ってきました。軽減された維持管理経費を更新費用に充てていただくため、新たな補助制度の予定はありません。

### 5 災害時の指定避難所の定期点検について

**答** 避難所等の位置付けについて、施設管理者に再度、認識いただくよう周知し、市としても適切な維持管理に努めます。

### 6 原発から半径50キロ圏内としての対策について

**答** 国が定める「緊急時防護措置を準備する区域（UPZ）」（原子力施設から概ね30km圏内）には該当していません。万が一事故が発生した時には、屋内退避を原則とし、市民への情報の提供に努めます。また、広域避難所受け入れの準備はあります。

## 井戸端スタイル



### 7/8 農業施設を守る会

久下自治振興会館にて  
12名参加

**参加議員** 十倉浩議員、小川庄策議員、  
広田まゆみ議員、東坂範雄議員

### テーマ

土地改良事業等（団体営）に伴う  
市名義施設用地の取り扱いと  
土地改良施設の管理について

旧町時、団体営（市営）にて土地改良事業を行う際、共有名義での登記を行えなかった。そのため旧町の名義を借りたが、実質所有者と登記名義人が異なっている。この実態を市は経緯も含め把握し、共有できているのかとのご指摘をうけて、民生産建常任委員会で継続審査することになりました。

決算とは？  
決算審査  
ギロンの論点  
審議結果  
ココが聞きたい！  
一般質問  
ココが聞きたい！  
一般質問  
ココが聞きたい！  
一般質問  
意見交換会  
お知らせ

# 議員研修

## 丹波市議会・丹波篠山市議会 議員合同研修会を開催

【日時】令和7年7月18日

【講師】

兵庫県丹波県民局丹波健康福祉事務所  
池田 凡美 所長

丹波圏域地域医療構想検討会議  
片山 寛 議長

【講義内容】

丹波圏域にかかる地域医療について

今回の合同研修会では、丹波市・丹波篠山市で課題となっている現状をお聞きしました。

- ① 病院の統合再編
- ② 医師の高齢化と医師不足
- ③ 看護師・介護士不足

また、必要病床数があるなど丹波医療圏域での取組の重要性を感じた研修となりました。



研修を受講する議員

## 委員会行政視察報告

### 広報広聴委員会 7月24日・8月5日

オンライン視察

#### 広報広聴ビジョンの策定 新しい広報の形

(滋賀県大津市議会)



現地視察

#### 4年間で全自治会と 議員と語ろう会を実施

(兵庫県西脇市議会)



大津市議会は市民アンケートや専門家の助言を基に「広報広聴ビジョン」を策定し、広報誌やSNS発信を強化しています。モニター制度も導入し、課題抽出から改善まで一貫した仕組みは丹波市にも参考となる取組でした。

西脇市議会は「議員と語ろう会」を年間20自治会で実施し、車座方式やオンライン参加を取り入れるなど工夫しています。議会だよりモニター制度も導入しており、丹波市にも参考となる取組が多くありました。

### 議会運営委員会 8月6日

現地視察

#### 議場での字幕表示モニター 設置

(京都府福知山市議会)



市議会基本条例検証の一つとして、議場内モニターの字幕表示について調査研究を進めています。

福知山市議会では、議場音響映像システムを一齐更新するに合わせて字幕表示モニターを設置されています。自動字幕変換の機能はかなり進化しており、現地では自動字幕変換も体験しました。今後、費用対効果など広報広聴機能の充実を図るため、検討を進める貴重な視察となりました。

丹波市議会も過去に読者モニター会議を開催しました。

## 教えて！ 議会ワード

No.17



### 「所管事務調査」とは？

委員会が自主的に担当する事務について調査することです。

調査テーマを設定し、関係者へのヒアリングや情報収集を行います。

課題を見つけ、政策提言、行政監視することを目的としています。

市長等の執行機関に対し、具体的な政策や施策を積極的に提言することもできます。



知ってる!?

## ギカイクイズ

高校生のアイデアでスタートした「知ってる!?ギカイクイズ」。今回で17回目です。議員や市議会のことを知る良い機会ですので、ぜひ皆さんで考えてみてください♪

### 【問題】

市議会を傍聴するための申し込み手続きは？

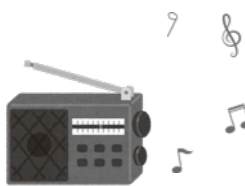
- ① 7日前に申し込みが必要
- ② 2日前に申し込みが必要
- ③ 事前申し込みは必要ない

※ 答えは17ページの一番下

## FM805たんば

「議員さんこんにちは！」で「たんばりんぐ」情報発信中！

議会をもっと身近に



### 放送日

10月28日(火)  
午後8時30分～  
※再放送は  
11月2日(日)  
午前10時30分～

## フェイスブックでも 市議会情報を発信中

丹波市議会では、本会議や委員会の日程のほか、市議会からのお知らせをフェイスブックでも配信しています。



## 12月定例会の日程

日	月	火	水	木	金	土
11/23	24	25	26	27	28 本会議 議案提案 9:30～	29
30	12/1	2	3 本会議 一般質問 (個人) 9:00～	4 本会議 一般質問 (個人) 9:00～	5 本会議 一般質問 (個人) 9:00～	6
7	8	9	10 本会議 議案質疑 委員会付託 9:30～	11	12	13
14	15 総務文教 常任委員会 9:30～	16 民生産建 常任委員会 9:30～	17 予算決算 常任委員会 9:30～	18	19 常任委員会 予備日 AM	20
21	22 常任委員会 予備日 PM	23	24 本会議 議案採決 9:30～	25	26	27

\* 上記の日程は変更になる場合があります。最新の情報はホームページなどでご確認ください。



兼業農家も農地を守っているの、やる気をもって続けられるように支援してほしい。

移住して6年。  
お米は美味しく需要があるのに  
人手不足。持続可能なお米づく  
りの支援を望みます。

補助金だけでなく、販路紹介や  
情報提供で生産者が安心でき  
る体制を整えてください。

水不足対策や特産物の  
品種改良・技術支援の  
強化をお願いします。

# みんなの意見を たんばりんぐに

有機推進に地域格  
差があるため、慎重  
にすべきだ。

中期的には暑さに強い  
稲の拡大とブランド化、  
長期的には林農畜連携で  
全国モデルに。

ビジョンが共有されず、  
有機推進も一部にとど  
まり、一体感がない。

下記の方法で意見の投稿を受け付けています。

1. フォームで回答 → 
2. FAX
3. 郵送

①～④の事項をご記入ください。

- ① 氏名    ② 年代
- ③ 連絡先電話番号 または メールアドレス
- ④ 市や議会に対する思い・意見

【FAX番号】0795-82-1523

【郵送先】〒669-3692

丹波市氷上町成松字甲賀1番地 丹波市議会事務局 宛



※ 投稿内容を正確に把握するため、  
問い合わせをさせていただく場合が  
あります。

※ 投稿内容は議会だよりに掲載され  
ることがあります。掲載にあたり、  
編集を行う場合がありますので  
ご了承ください。

発行：兵庫県丹波市議会  
編集：広報広聴委員会  
〒669-3692 兵庫県丹波市  
氷上町成松字甲賀1番地  
TEL 0795-82-1472  
FAX 0795-82-1523  
E-mail: gikai@city.tamba.lg.jp

委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	議長	「発行責任者」
大嶋	東坂	吉積	酒井	十倉	高橋	家田	谷水	「広報広聴委員会」
恵子	範雄	毅	浩二	浩	まみ	優樹	雄一	



次は「ミライプロジェクト  
2025」提案発表！

学生の皆さんと議員がとも  
に丹波市の未来について考  
えてきました。本会議場で  
高校生から政策提言をいた  
だきます。